

千曲・坂城地域 自立支援協議会だより

みなづき号
＜令和4年6月発行＞

編集・発行 千曲・坂城地域自立支援協議会

事務局 千曲・坂城障がい者（児）基幹相談支援センター

住所 千曲市戸倉2388番地 千曲市ふれあい福祉センター2階

TEL：026-275-0548 FAX：026-214-3013

E-mail：cs-soudan@bh.wakwak.com URL：http://cs-soudan.pupu.jp/

自立支援協議会長 ごあいさつ

この度、令和4年4月1日付で千曲・坂城地域自立支援協議会の会長に就任しました社会福祉法人いなりやま福祉会理事長の安藤正幸と申します。

長年この地域の障がいのある人たちの生活を守るためにご尽力いただいた湯原会長の後を引き継ぐにはあまりにも重責ではありますが、湯原会長の意志を繋ぎながら皆様と共に頑張っていく所存ですので、皆様のご指導よろしくお願い申し上げます。

さて、「誰ひとり取り残さない」持続可能な社会は、SDGsの基本理念の一つです。障害のある人たちの地域生活を支えていくため、その中核を担うのが地域自立支援協議会です。利用者の皆さんが抱えている様々なニーズに対応していくために、行政は勿論のこと、保健、医療、福祉、教育、就労等の関係機関との関わりは大変重要です。この顔の見えるネットワークをいかに構築し、地域の資源を開発改善していくことがSDGsの取り組みの一つになります。

千曲・坂城地域自立支援協議会は2007年に発足して以来15年が経過します。この間、千曲・坂城障がい者（児）基幹相談支援センターの事務局体制の充実もあり、協議会は地域の中で着々と根付いてきています。今年度からは部会の名称や体制も少し変わります。この機に更なる協議会の成長と発展を目指し、誰もが気軽に利用できるようにホームページ、協議会ニュース等を情報発信しながら千曲・坂城地域自立支援協議会の「見える化」に取り組んでいきたいと思っております。

千曲・坂城地域自立支援協議会
会長 安藤正幸



千曲・坂城障がい者（児）基幹相談支援センターより

千曲・坂城地域自立支援協議会の事務局を担当していますが、今年度最初のお便りということで、改めまして、基幹相談支援センターについて、少しお伝えできればと思います。

障害のある方やそのご家族等からの最初の相談窓口として、地域の障害福祉に関する相談支援の中核的な役割を担う機関です。障害の種別（身体障害・知的障害・精神障害）や障害者手帳の有無は問いません。障害福祉サービスを希望される方、あるいは必要と思われる方へ、障害福祉サービス等の情報提供及びサービスにつなげる支援も行っています。現在7名のスタッフで対応しています。詳細は裏面のお知らせのコーナーをご覧ください。

自立支援協議会では、どんな資源やサービスが整っていると、この地域で暮らし続けていけるのか、仕組みづくりなど協議する大切な場になっています。今後も皆様の貴重なご意見、ご感想をいただきながら、より良い地域づくりを目指してまいります。

所長 中村 美恵子



基幹のホームページが リニューアル！

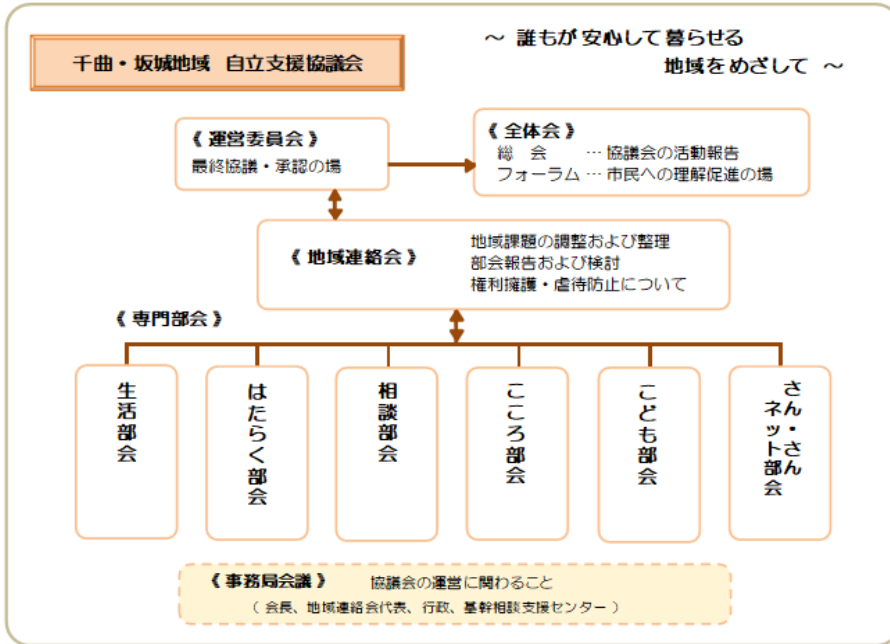
わかりやすい情報を、タイムリーにお届けするため、基幹相談支援センターのホームページが生まれ変わりました。

協議会情報、イベントや研修情報を紹介する「情報のひろば」が閲覧できるようになりました。

自立支援協議会の新体制について

～ 地域で支える仕組み ～

自立支援協議会 組織図



《相談部会》

個別の相談・支援を通して、地域の課題をひろいあげ、支援の質を高めるための検討を行います。

《こども部会》

障がいのある子どもとその家族が笑顔で暮らせる地域づくりを目指して、ネットワークの構築および課題検討を行います。

《はたらく部会》

障がいのある方の意思を尊重し、地域の中で生きいきと働き生活していくことを目指して検討を行います。

《こころ部会》

精神障がいのある方が、生きいきと暮らすための地域づくりを目指して検討を行います。

《生活部会》

障がいのある方が、この地域で暮らすために必要な障害福祉サービスについて検討を行います。

《さん・さんネット部会》

障がいのある方が生きいきと過ごせる地域づくりを目指し当事者の社会参加や地域交流の場を検討します。

【運営委員の構成】

障がい者等団体	… 千曲市身体障害者福祉協会、坂城町身体障害者福祉協会 千曲市手をつなぐ育成会、坂城町手をつなぐ親の会 千曲市精神障がい者家族会、坂城町精神障がい者家族会
地域福祉	… 千曲市民生児童委員、坂城町民生児童委員 千曲市社会福祉協議会、坂城町社会福祉協議会
教育	… 稲荷山養護学校
社会福祉法人等	… 杏の郷、いなりやま福祉会、上田明照会、廣望会、しあわせ 信濃整肢療護園、大志会、七草会、八葉会、まごころ
行政	… 千曲市福祉課、坂城町福祉健康課
オブザーバー	… 長野保健福祉事務所
事務局	… 千曲・坂城障がい者(児)基幹相談支援センター

運営委員会/全体会が開催されました

5月12日(木)に、千曲市ふれあい福祉センターにて第1回運営委員会および全体会が開催されました。

(コロナ感染対策のため、全体会については運営委員会を録画した映像の配信を持って代替とさせていただきます)

久しぶりの集合形式、そして新体制となって初めての開催ということもあり、安藤会長の挨拶にはじまり出席者の自己紹介、心地良い緊張の中で協議が進められました。

協議内容としては、自立支援協議会の令和3年度の活動報告および令和4年度の活動計画について会長および各専門部会長から説明があり承認されました。また、千曲・坂城障がい者(児)基幹相談支援センター中村所長より、同センターの令和3年度活動報告および令和4年度活動計画が説明され、こちらも承認となりました。

地域連絡会が開催されました

昨年度まで、地域課題についての具体的な方策等に対する協議の場として事業所連絡会が置かれていましたが、事業所数が多くて課題についての協議が難しい等の意見や、課題の多様性に伴い専門部会間の連携・連動が求められている実情を踏まえて、今年度より協議会会長、各専門部会長、社会福祉協議会代表、行政、事務局等で組織する地域連絡会を設置して、地域課題の調整および整理、部会報告および検討、権利擁護・虐待防止について等の協議を行うことになりました。

5月24日(火)に、千曲市ふれあい福祉センターにて第1回地域連絡会が開催され、地域連絡会の代表に千曲市社会福祉協議会の水澤真氏、副代表に坂城町社会福祉協議会の山田篤紀氏が選出されました。今年度は、4回の地域連絡会を通して地域活動支援センターの在り方について等の協議が予定されています。



水澤 代表



山田 副代表

地域連絡会・専門部会の活動がはじまります！

地域連絡会代表・各部長さんに今年度の抱負をお聞きしました♪

地域連絡会 水澤代表（千曲市社会福祉協議会）

事業所連絡会から新たに組織された地域連絡会の代表となりました、千曲市社会福祉協議会の水澤です。

地域連絡会の役割は、各専門部会からの報告を受けて、地域課題の整理及び調整を行う事、また、権利擁護や虐待に関する協議、研修の開催を行う事です。

今年度は、すでに地域活動支援センターに関する協議をしていくこととなっております。また、今後、部会等で様々なご意見や課題を出していただき、地域連絡会メンバーで慎重に協議していきたいと思っております。

不慣れで、微力なためご迷惑をおかけすることが多いと思っておりますが、副代表の山田様（坂城町社協）と協力し、少しでも貢献できればと思っております。よろしくお願いいたします。



< 地域連絡会の様子 >

相談部会 宮下部会長 （わっこ自立福祉会）



「こうだったらいいな！こんなのがあればいいな！」って思うことは、障がいがあるなしに関わらず、みんなが日々の生活の中で感じていることでしょうか。そんな思いをご本人自身が気づけるお手伝いをしていきたいです。そして、それらのご要望に対応できるように福祉課や基幹センター、そして相談支援員同士の社会資源等の情報共有をしていきます。

ご本人とご本人に関わる皆さんが、そして相談員自身もこの地域に暮らしていることを喜びとできるように、相談支援員の役割の確認をしながら取り組みます。

はたらく部会 西山部会長 （しょう×ちくま）



今年度、はたらく部会長を務めさせていただくことになりました。しょう×ちくまの西山です。今年度から部会の名称が「はたらく部会」にリニューアルされ、新たな気持ちでスタートできることを嬉しく感じております。

障がいのある方にとって、働く場所は一般企業、就労継続A型、就労継続B型など様々です。当事者の方達が地域の中で生きいきと働き生活していくために、自分達には何ができるのかを常に考えながら活動を進めていきたいと思っております。

生活部会 内堀部会長 （地域生活支援センターCoCoちくま）



皆さんの現場に課題はありませんか？「今のままで仕方がない」「どうしようもない」で終わらせていませんか？

より良い、暮らしやすい地域づくりを皆さんで話することで進めていきましょう。

今年度より、グループホーム、居宅介護といった生活の場を支える事業所に加え、生活介護、地域活動支援センターといった就労以外の日中の場の事業所も加わりました。

より幅広い関係者が集まり、この千曲坂城地域の障がいのある方達の暮らしについて、情報交換をしたり、課題の解決に取り組んでいきたいと考えています。

ご参加を待っています。

こころ部会 宮澤部会長 （訪問看護STはる風）



高ストレス社会といわれる現代にあって、心のバランスを崩すことは、珍しい事ではありません。また、少しずつではありますが、それを社会全体で受け入れるにはどうするのかと動き出しています。部会では「Nimo 包括検討委員会」と連動して、精神障がいの方々に住みやすい地域づくりをしていきます。まず、今年度は、「ピアサポーターの可能性」や「日中活動」の検討充実に取り組みます。

今年度もどうぞこころ部会を宜しくお願い致します。

こども部会 中澤部会長 （恵愛）



今年度より部会長を務めさせていただきます。社会福祉法人八葉会の中澤です。

こども部会に関わる事業所、関係機関は、自立に向けての基盤作りのために大切な幼児期・児童期の支援という、重要な役割を担っていると捉えています。支援を必要とするお子さんに本来の必要とする支援がしっかりと届いているかを見据えつつ、地域に足りないものは、地域の中で解決できるよう、取り組んでまいりたいと思っております。

一年間よろしくお願いいたします。

さん・さんネット部会 瀬尾部会長 （はなたば）



私たちさん・さんネット部会では、障がいのあるなしに関わらず、誰もが参加できる楽しい活動を企画したり、当事者の方やそのご家族の方が意見を発信できる機会や居場所を作ることを目標にしています。

昨年度初めて企画した『さんきゅーあーと展』では、多くの事業所や当事者の方たちに作品を出展していただき、市役所を訪れた方たちにも作品作りに参加していただくことができました。今年度はさらに多くの参加の呼びかけをして交流の場を広げていきたいと思っております！



♪♪ みんなに届け わたしたちの「声」・「想い」♪♪

千曲市社会福祉協議会の **就労継続支援B型事業所**「チューリップの家」でお仕事をされているKさんにお話をうかがいました。

Q. 「チューリップの家」について教えてください

10代から70代のメンバーが毎日15人くらい通っています。
障がいはいそれぞれですけど、みんな優しく楽しいです。

Q. どんなお仕事をしていますか？

お菓子の箱折りや刺しゅう雑巾、クッキー作り、移動販売です。
移動販売でいろんな人とお話をするのが好きです。
皆さん優しく声をかけてくれて、とても楽しいです。〈右写真〉



Q. お仕事がない日は、どんな事をして過ごしていますか？

15年ぐらい前から畑をしていて、野菜作りが楽しいです。
畑で良い汗をかくと、体の調子も良いし、汗をかいた後のビールが美味しいです。

Q. 目標にしていることはありますか？

今は、居場所があって、仕事があって、生きがいがあって、とても充実しています。
いつまでも健康で、今の生活が続くように頑張りたいです。

ふれあい福祉センターにも週に1回「チューリップの家」の移動販売で来られています。Kさんの笑顔と優しい声にセンターの皆が元気もらっています♪ お話を聞かせていただいて、ありがとうございました。
これからも美味しいお菓子を楽しみにしています。よろしくお願いします！

就労継続支援B型事業って何だろう？

… 障害者総合支援法にもとづくサービスです

豆知識

一般企業での就労が難しい方に、働く場を提供して、知識や能力向上のために必要な訓練を行うところです。

A型事業所 : 雇用契約に基づき継続的に就労可能な65歳未満の方が対象です。
千曲・坂城地域では **2つの事業所** があります。

B型事業所 : 一般企業に結びつかない方や一定年齢に達している方が対象です。
千曲・坂城地域には **10カ所の事業所** があります。

※ 利用を希望される場合は、申請が必要になります。

まずは、お住いの行政窓口（千曲市福祉課・坂城町福祉健康課）または基幹相談支援センターにご相談ください。

一般企業等への就労を希望される場合は、一般企業での就労に求められる知識や能力の向上に必要な訓練を一定期間行う「**就労移行支援事業**」があります。

お知らせコーナー

- 基幹相談支援センターは、4月から経験豊富なメンバーが加わり、新たな7人体制でスタートしました。引き続き、よろしくお願いします。

《新メンバー紹介》

4月から基幹相談支援センターでお世話になっております高野と申します。
障がい福祉に関わる皆さんと、数年ぶりに一緒に仕事をさせていただきます。
協議会での担当は「はたらく部会」と「さん・さんネット部会」です。
どうぞよろしくお願いいたします。



《基幹相談支援センターの仲間達》